

平成 26 年 9 月 24 日

川内川河川事務所・鶴田ダム管理所

記者発表資料

鶴田ダム再開発事業の堤体貫通予定と貫通に伴う貯水位低下のお知らせ

●堤体貫通予定時期について

鶴田ダム再開発事業では、増設する放流管及び付替え発電管の削孔(穴あけ)作業を昨年度に引き続き行っています。現在ダム本体の削孔(穴あけ)について、5本中3本が貫通し、放流管の設置作業を行っております。なお残り2本についても削孔(穴あけ)作業中で、11 月末頃に貫通予定です。

●貯水位低下に伴う放流について

貫通に伴う作業は、ダムの貯水位を低くして施工する必要があります。

そのため、10月1日(水)から鶴田ダムより放流を行い、除々に貯水位を低下させる操作を行う予定です。

地域住民の皆様や河川を利用される方々等へのお知らせを下記の通り行います。

1. 期日:9月24日(水)~9月30日(火)

2. 内容:

- ・警報車による周知
- ・放流警報局(スピーカー)による周知
- ・情報表示板による周知
- ・防災無線による周知など

●再開発工事現場の見学について

貯水位低下に伴い、10/7 頃(天候等により遅れる可能性有り)から現在水中にある上流仮締切りが水面に現れる予定です。

なお再開発工事現場の見学については、これまで通り随時受付しております。

・再開発工事現場見学受付 URL

<http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/tsuruta-damu/kengakukai.html>

記者発表に関する問い合わせ先

(再開発工事に関すること)

九州地方整備局 川内川河川事務所

TEL 0996-22-3271 (事務所代表)

0996-22-3252 (工事課直通)

0996-22-3282 (開発工務課直通)

技術副所長 なかむら せいごう
中村 星剛

工事課長 かわもと じょうじ
川元 壊二

開発工務課長 みやはら こうじ
宮原 幸嗣

(ダムの放流に関すること)

九州地方整備局 鶴田ダム管理所

TEL 0996-59-2030(管理所代表)

管理係長 たにぐち まさひろ
谷口 正浩

総務係長 やまべ りょうた
山部 良太

鶴田ダム再開発 速報

「鶴田ダム再開発事業」の工事情報（平成26年9月現在）

《今月の現場写真》 ～鶴田ダム再開発事業の進捗状況をご紹介します～

昨年5月から行っておりましたダム本体の削孔(穴あけ)について、5本中3本が貫通し、現在放流管の設置作業を行っております。なお残り2本についても、現在削孔(穴あけ)作業中で、11月末頃に貫通予定です。

また昨年度に引き続き、ダム堤体下流側では、増設減勢工(放流水の勢いを弱める水路施設)の工事を行っています。
【お知らせ】鶴田ダム堤頂の通行止めを行っており今後も続く予定です。詳しくは鶴田ダム管理所ホームページをご確認下さい。



放流管の設置作業状況



堤体削孔(穴あけ)作業状況

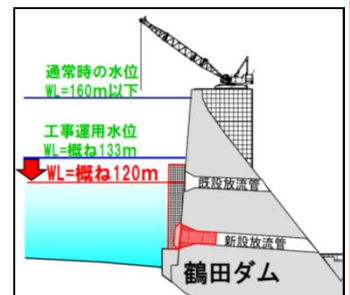
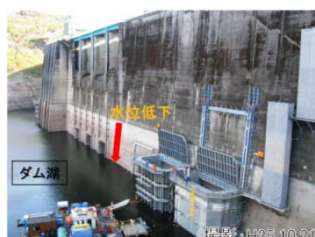
《昨年度に引き続き水位を低下させるためにダム放流を開始します》

ダムの水位を通常より下げて工事していますが、昨年度と同様に10月16日から翌年3月15日まで、削孔貫通、呑口部(上流端)の放流管や制水ゲート設置のため、ダムの水位をさらに下げる必要があり、ダムの水位を低い状態で維持するため、放流管ゲートを全開にして平常時はダムへ流入する水をそのまま下流に流します。

*** 10月1日よりダムからの放流を開始し、10月15日までかけて水位を徐々に下げていくため、この期間は、通常より川の水が増えますのでご注意ください。**



昨年度の水位低下時の状況



水位低下の模式図

《夏休み鶴田ダム見学会》

夏休み期間中(7/19～8/31の期間)約1,200名の方の見学がありました。(さつまるちゃんも現場を見学しました！)

今後も鶴田ダム・再開発事業の見学が出来ます。

下記のお問い合わせ先へご連絡下さい。



現場見学会の状況



■お問い合わせ先■

●国土交通省 川内川河川事務所 開発工務課

TEL (0996) 22-3282 FAX (0996) 22-3808

川内川河川事務所HPURL : <http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/>

再開発工事現場見学受付URL : <http://www.qsr.mlit.go.jp/sendai/tsuruta-damu/kengakukai.html>